

- 2025年大阪・関西万博アクションプランにおいて、会場内におけるナッジを応用した来場者向けの啓発活動に取り組み、来場者による食品ロスの削減を図った。
- 実店舗での実証事業の結果、最も効果的であったデザインについて、デジタルサイネージ、ポスター、卓上三角POP、ステッカー、SNS用画像等の普及啓発資材を作成した。
- 博覧会協会を通じて営業参加者にデジタル掲示等呼びかけるとともに、卓上三角POP及びステッカーの配布を行い、31事業者が活用した。
- 万博会場外でも普及啓発を行うべく、大阪府内の市区町村や食品ロス削減関連事業者等を中心に全国に配布し、計19カ所で活用されたほか、消費者庁や大阪府が携わるイベント等にて積極的に配布を行った。

## 啓発資材デザイン（卓上三角POP）



## 会場内での啓発資材の活用

### 卓上三角POP



### ステッカー

